

取り扱い上のご注意

安全上のご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずよくお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



感電注意



分解禁止



電源プラグをコンセントから抜く

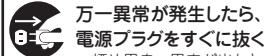
△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

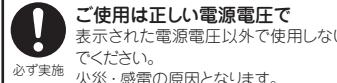


万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く

- 煙や異臭、異音が出たとき
- 落としたり、破損したいたとき
- 機器内部に水や金属類、燃えやすいものなどが入ったとき

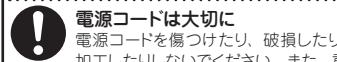
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐに本体と接続している機器の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、安全を確認してから販売店にご連絡ください。

お客様による修理などは危険ですので絶対におやめください。



ご使用は正しい電源電圧で表示された電源電圧以外で使用しない

- 火災・感電の原因となります。



電源コードは大切に

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 電源コードが傷んだら、すぐに販売店に交換をご依頼ください。



必ず実施

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着しているときは

- 内部には電圧の高い部分がありますので、火災・感電の原因となります。

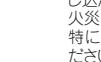
内部には電圧の高い部分がありますので、火災・感電の原因となります。



火気禁止

火や炎を近付けない

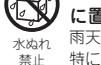
- 本機の上やろうそくを灯す・タバコの灰皿を使用するなどの火や炎の発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。



禁止

内部に水などの液体や異物を入れない

- 機器内部に水などの液体や金属類、燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 火災・感電の原因となります。



水ぬれ

水ぬれ

水滴や水しぶきのかかるところに置かない

- 雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

水がかかるたり、濡れた状態で使用すると火災・感電の原因になります。



必ず実施

ねじを外したり、分解や改造したりしない

- 内部には電圧の高い部分がありますので、火災・感電の原因となります。
- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



接触禁止

雷が鳴り出したら

- 機器や電源プラグには触れないでください。
- 感電の原因となります。



水場での使用禁止

風呂・シャワー室では使用しない

- 火災・感電の原因となります。



水ぬれ

水ぬれ

この機器の上に花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水などが入った容器、および小さな金属物を置かない

- こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因になります。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

付属の電源コードおよびACアダプターを使用する

- 注意 他の機器の電源コードおよびACアダプターを本機に使用しないでください。
- 必ず実施 また、付属の電源コードおよびACアダプターは本機以外には使用しないでください。
- 禁止 電流容量などの違いにより火災・感電の原因となることがあります。

電源コードは確実に接続し、束ねたまま使用しない

- 必ず実施 電源コードを接続するときは接続口に確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 禁止 根元まで差し込んでゆくみがあるコンセントには接続しないでください。その場合、販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

- また、電源コードは束ねたまま使用しないでください。発熱し、火災の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近付けない

- 禁止 コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは

- 必ず実施 電源コードを引つ張らずに必ずプラグを持って抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

- 必ず実施 濡れた手禁止 感電の原因となることがあります。

すぐにコンセントから電源プラグを抜くことができるよう設置する

- 必ず実施 電源のスイッチを切ってもコンセントからは完全に遮断されていません。コンセント 万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐにコンセントから電源プラグを抜くことができるようにしてください。

放熱を良くするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面や背面から少し隙間を開けてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

機器の接続は説明書をよく読んでからおこなう

- 必ず実施 テレビ・オーディオ機器・ビデオ機器などの機器を接続する場合は、電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従っておこなってください。
- また、接続には指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

電源を入れる前には

- 必ず実施 音量を最小にする 突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

長時間音が歪んだ状態で使用しない

- 必ず実施 長時間音が歪んだ状態でスピーカーが発熱し、火災・感電の原因となることがあります。

ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎない

- 必ず実施 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

不安定な場所に置かない

- 必ず実施 <うつたつた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

次のような場所には置かない

- 必ず実施 火災・感電の原因となることがあります。
 - 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところ
 - 湿気やほこりの多いところ
 - 直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ

壁や他の機器から少し離して設置する

- 必ず実施 放熱を良くするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面や背面から少し隙間を開けてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

お手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質や変色の原因になりますので使用しないでください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

D&M Holdings Inc.

<http://www.d-mpro.com>